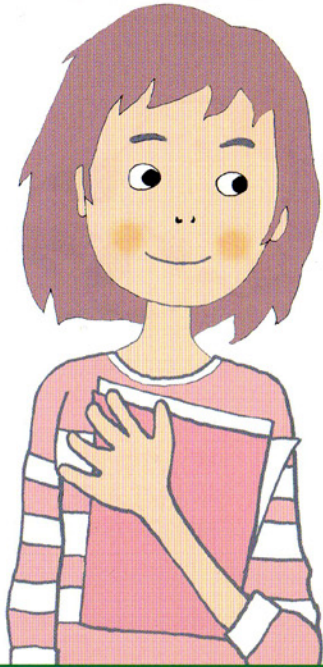


憲法9条に「自衛隊」を 書き込むと、どうなるの?.....



今国民に支持されているのは、災害救助などに汗を流す自衛隊です。
それが...



憲法に『自衛隊』を書きこむと、
9条の「戦争の放棄、戦力の不保持」などが事実上、効力を失います。

自衛隊は、米軍の指示のもとで海外で戦う軍隊になります。

栃木県の自衛隊員も戦いに行かされます。
命を危険にさらすことに...



軍事費が私たちの暮らしをこわす!

日本の軍事費は、2018年度には6年連続増加の5兆2000億円を超える見込みで、5年間で4460億円も増えています。

在日米軍のために約7000億円も負担し、米軍軍人一人に1500万円を負担していることとなります。

核攻撃も可能な戦闘機F-35Aや、事故が心配される垂直離着陸機オスプレイなどの武器を、アメリカから買わずに、福祉や教育など社会保障に税金使うべきです。

2016年2月9日公表の米議会調査局報告
「日米同盟」における米国製兵器の導入 (1ドル120円で換算)

兵器名	機・隻数	金額(日本円)
P35統合攻撃戦闘機	42	1兆2000億
RQ4グローバルホーク無人偵察機	3	1440億
MV22オスプレイ	17	3600億
KC46Aペガサス空中給油機	3	621億
E2Dホークアイ早期警戒機	4	2040億
最新鋭イージス艦	2	1800億

北朝鮮が心配? 「9条」こそ平和の道

北朝鮮の核・ミサイル開発は許されるものではありません。でも、軍事的な対応でこの問題は解決できるのでしょうか。

もし武力行使すれば、報復攻撃が行われ、取り返しのつかない大惨事を招き、それが核戦争になる恐れすらあります。

日本でも大きな被害が出ます。暮らしがこわされ、命が危うくなります。

一番大切なのは、戦争を起こさないことです。いま、南北首脳会議、米朝会談も実現しました。圧力一辺倒から対話による解決こそが9条の精神です。9条を守っていくことこそが、平和を守る現実的な道ではないでしょうか。

